

●樹氷きらめく金剛山登山報告書

布引支部 渡田哲夫

日 時：令和2年2月11日（火）

天 気：晴

参加人数：30名

阪神三宮駅に7時30分集合。河内長野駅には予定通り9時30分に到着。人数が多いため9時45分のバスは見送り10時のバスに全員乗りました。金剛山登山口には10時30分に到着。トイレを済ませて10時40分登山開始。登りは千早本道をひたすら登っていきます。



木の階段が延々と続きます！

少し登っていくと雪が残っていました。5合目ぐらいからアイゼンをつけました。アイゼンを初めてつける人も何人かいて手こずっていました。今年は暖冬で雪が降らなかったのではほとんどの人がこの冬初めてアイゼンをつけたのではないのでしょうか。8合目を過ぎると樹林帯の隙間から樹氷が見えました。12時30分前、山頂到着。山頂は家族連れや樹氷を見にきた登山者で賑わっていました。山頂では一部樹氷が見られました。この日は、山頂では珍しく風もなく暖かだったのでここで食事を取りました。昼食後、全員で

記念撮影をして13時20分に出発。



子供の遠足のように楽しそうな皆さん！



アイゼンの爪が雪に刺さる感触を楽しみながらロープウェイ前からちはや園地へと進みました。ちはや園地でしばらく休憩をしました。



雪だるまと3人官女？

子供達が雪だるまを作ったり、ソリで滑ったり楽しそうに遊んでいました。14時20分過ぎにははや園地を出発。伏見峠から念仏坂を下りました。念仏坂はとても急な坂で、滑らないようにと足に力が入りました。15時過ぎには金剛山ロープウェイ乗り場に下りてきました。アイゼン、靴を洗ってすぐにバスに乗りました。河内長野駅には16時前に到着。16時過ぎの南海電車急行に

乗り難波駅には16時40分に着きました。ここで吉野会長から本日の講評をいただき解散しました。

本日の「樹氷きらめく金剛山」は暖冬で樹氷どころか雪もないとあきらめていましたが、雪もあり一部ですが樹氷も見られました。また天気も良く、本日参加の皆様の精進がよかったのだなと思いました。皆様、お疲れ様でした。



令和2年2月11日（火）金剛山山頂にて